

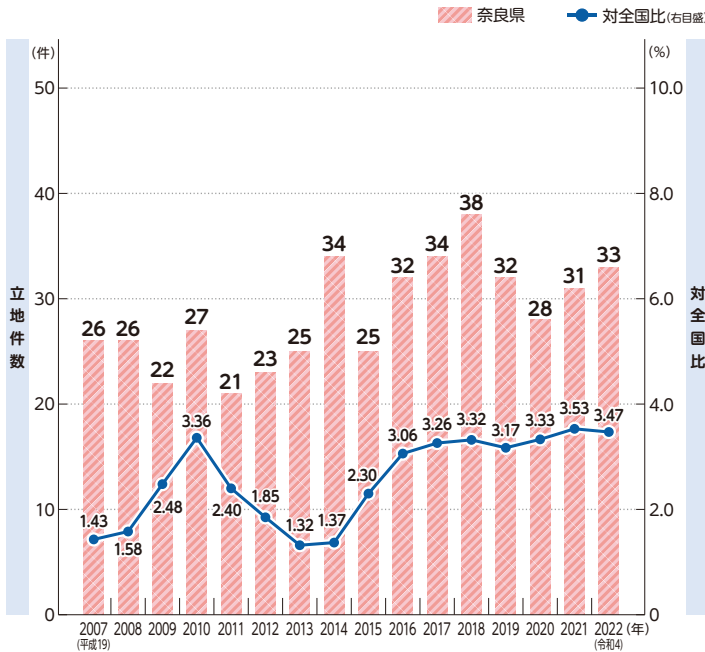


工場・研究所の立地件数

2022(R4)年の立地件数は33件で(敷地面積1,000㎡以上)、そのうち工場が32件、研究所が1件でした。全国の立地件数に占める割合は3.47%でした。全国の立地件数は前年より71件(8.1%)増加しており、奈良県は前年より2件(6.5%)の増加となっています。

工場・研究所の立地件数及び対全国比の推移

資料：経済産業省「工場立地動向調査」

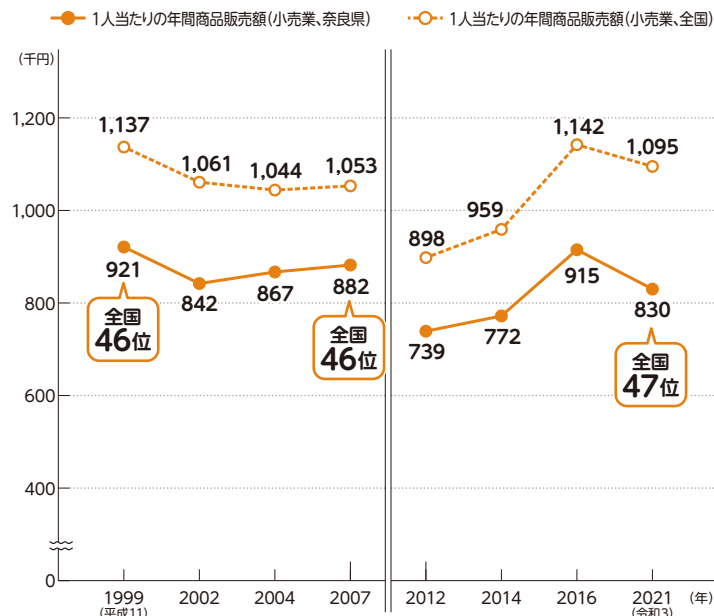


県民1人当たりの年間商品販売額(小売業)

奈良県の県民1人当たりの小売業の年間商品販売額は830千円と全国平均1,095千円と比べ265千円低く、全国の順位は47位となっています。1999(H11)年調査以降、全国の順位は45～47位で推移しています。

県民1人当たりの年間商品販売額(小売業) 推移

資料：総務省・経済産業省「商業統計調査」、「経済センサス-活動調査」(2012(H24)年値、2016(H28)年値、2021(R3)年値)



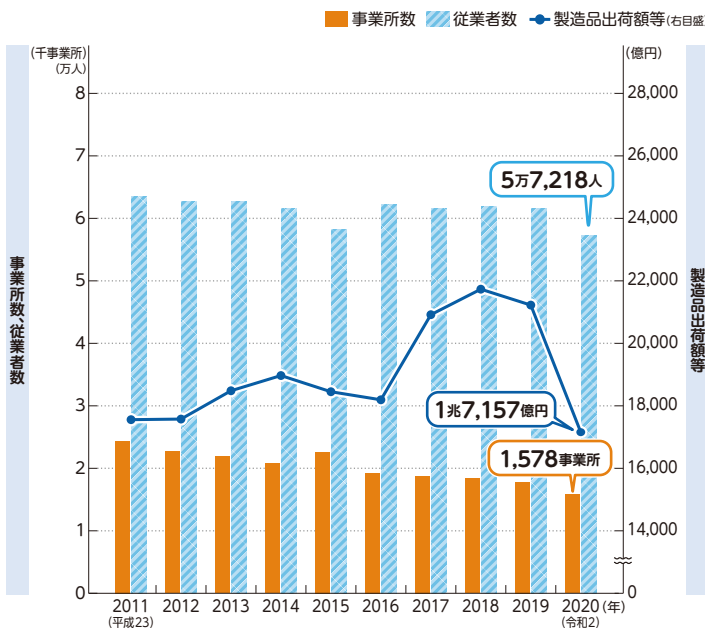
※1 2012(H24)年以降は、日本標準産業分類の第12回改定等に伴い、2007(H19)年調査以前の数値と接続しない。
※2 年間商品販売額は、調査の前年1年間の数値。ただし、1999(H11)年～2007(H19)年は、前年4月1日から当年3月31日までの数値。

製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等(従業者4人以上)の推移

2020(R2)年の製造業の事業所数は1,578事業所、従業者数は5万7,218人、製造品出荷額等は1兆7,157億円となっています。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移

資料：経済産業省「工業統計調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」



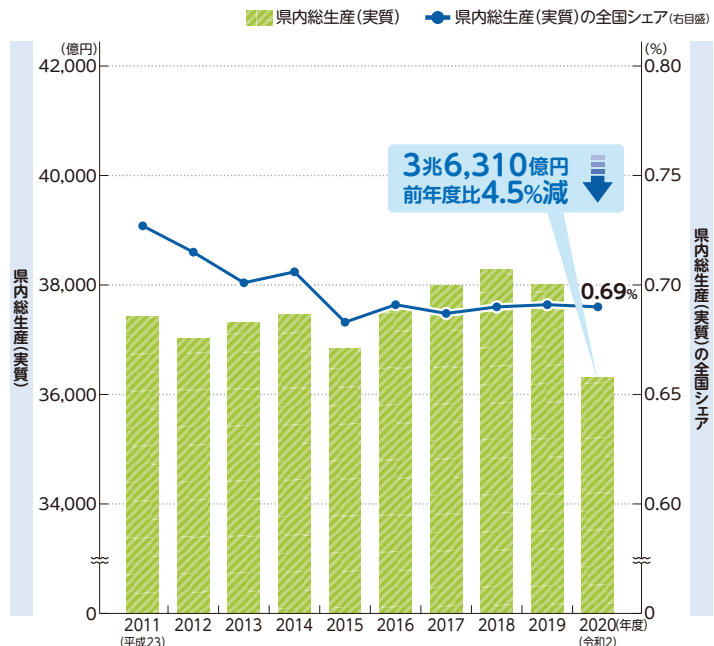
※1 2011(H23)年次、2015(H27)年次の数値は、それぞれ「平成24年経済センサス-活動調査」(2012(H24)年2月1日基準日)、「平成28年経済センサス-活動調査」(2016(H28)年6月1日基準日)のうちから製造業に関して集計を行ったもの。数値の解釈にあたっては留意すること。特に、令和3年経済センサス-活動調査においては、個人経営を含まない集計結果であるため、過去の工業統計調査または経済センサス-活動調査と時系列比較を行う際は、十分に留意が必要。
※2 2015(H27)年次～2020(R2)年次の事業所数及び従業者数は、それぞれ翌年の6月1日現在の数値。

県内総生産(実質)

2020(R2)年度の県内総生産(実質)は3兆6,310億円で、2019(R1)年度に比べ1,696億円(4.5%)減と、2年連続で減少しました。また、国内総生産(実質)に占める割合は、0.69%でした。

県内総生産(実質)の推移(2015(H27)暦年基準)

資料：県統計分析課「令和2年度奈良県県民経済計算」、内閣府「令和3年度国民経済計算」



※ 毎年最新の統計資料を用いて再推計を行うとともに、必要に応じて推計方法の見直し等を行っているため、平成23～令和元年度の総生産・県民所得等の数値も適宜改定しています。